

晴耕雨読50

Vol. 50 AUG 2018 seikoudoku

50回目の「晴耕雨読」発行となりました。社員みんなの協力あっての50号です。これからも頑張ります!!

積



ニイニゼミ

酷暑の朝に…

体長 3.5 cm 灰褐色のまだら模様が特徴の小ぶりの蝉。3年間土の中で過ごすニイニゼミ。幼虫の抜け殻に泥がついているのが特徴。「閑さや岩にしみいる蟬の声」の主役だそうです。H/N

おかげさまで創業 30 周年を迎えました。

山あり、谷あり、まさかありの30年…。平成30年8月4日で創業30年の節目を迎えました。平成16年に第1号を発行した晴耕雨読も記念すべき第50号を発行するに至りました。これからも私達が目見て肌で感じたことを、少しでも発信していけたらと思います。また50号を記念し、晴耕雨読第1号～50号までを集めた論文集を作成しましたので楽しみに。



自然の恵みに感謝

盆花が気に入り、8月13日早朝に北外輪山から手野地区へ向かう途中で見つけた手野の名水。(左写真) 岩の割れ目からコンコンと湧き出る水。一気に飲み干すと満足感100倍。H/N

次世代に残したい盆花文化

阿蘇地方では盂蘭盆(7月15日)に先祖の霊前に盆花として野の花を供える習慣があります。現在では8月に行われますが…。草原から取ってきた野の花は、8月13日の精霊迎えの時に墓にお供えし、残った分を8月16日の送り盆の墓参りの時に供花する。最近では、お盆の時期に親戚が集まる風景も珍しくなり、都市化していくなかでも昔ながらの文化は次世代に残したいと思う。H/N



コオニユリ ナデシコ

「積土成山」(せきどせいざん) 人も努力を積み重ねていけば、やがて大成するという意味です。

私たちのおすすめスポット



海に人がいない…

今年の夏は40度越えの天気が頻発する酷暑。小学校のプールも午後はすべて遊泳禁止となり、海にも人が少なく淋しい感じがしました。熱中症対策は必要ですが、エアコンばかりに頼り、体を冷やし暑さから逃げ続けるのではなく、暑さに打ち勝つ体力づくりも必要だと改めて感じました。暦の上では立秋…そろそろ秋の気配が感じられるかな??? T/B

甲佐町の鮎築



甲佐町緑川沿いのやな場で鮎料理を堪能してきました。周囲には水車や木橋等を有する親水公園が整備され、やな場がある情緒豊かな茅葺き屋根の東屋で清流に踊る鮎を眺めることができます。築(やな)は、川の一部に木や竹で組んだ堰を設けて流れを一ヶ所(築口)に引き込み竹で編んだ簀(す)を敷き、落ちてくる魚をとる古式漁法ですが、この日は残念ながら鮎がとれる様子はみることができませんでした。9月頃が最も見頃との事なので、是非見に行ってみてください。やなは苔で滑りやすくなっているため足元には注意してください! 子供達が度々尻もちをつき、痛そうな涼をあげわっております。T/M



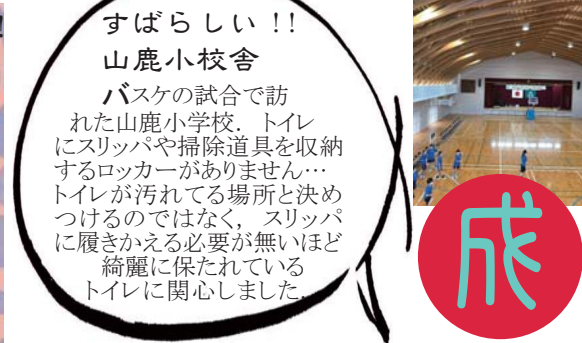
話題沸騰中 モリチクのかき氷を求めて…

噂のかき氷

甲佐町にある噂のかき氷店『モリチク』へ行ってきました。噂通りの大行列(笑)60人程の方々が並んでいました。テラス席OK?の間にOKと返答すると、まさかの30人抜き!! ふわふわのかき氷。美味です。5月～10月の期間限定です。T/B



合志市にある「すずかけ台」の団地内で毎年開催される、夏祭りにクマモン登場。不動の人気っぷり♪♪



熊本地震後、当たり前であった風景が一変したり、当たり前のように訪れていた場所に立入る事が出来なくなったり、初めて生まれ育った熊本の自然豊かな当たり前の風景が心から綺麗だと思う。T/B

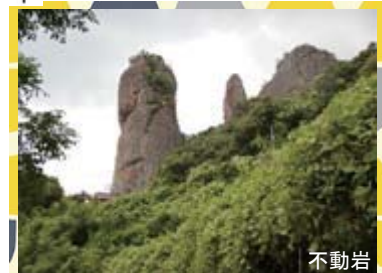
身近な環境への思い

Human Architectur



高森町の南郷檜

やっぱりすごかあ～!!



不動岩

国道3号・325号からも良く見え、幼き頃から見聞していましたが、近すぎて訪れたことの無かった不動岩に行きました。有名な伝説は「彦岳と不動岩が首引きをして不動岩の首がとんでしまい、その出血でこの地の土は赤土となり、この首引きで出来た山が震岳、頂上の凹地は縄の跡との云われ」です。首引きの勝者には三つの玉の宝物が登場します。この地の地名が三玉と呼ばれているのはこのことに由来するのかもしれませんが。その昔、山伏達が不動明王を本尊として修行していたことから不動岩と名がついたと云われています。A/T



あまくさひのき (エッセンシャルオイル)

木目は一期一会

以前、大川の家具を見に行ったら机が目に入りました。いいものは高いですね。天板が一枚物なら数十万、合板なら数万円、集成材ならその間。あとの二つは接着剤で固めた点は同じですが、集成材がちよっと高級な感じ。その理由は一度細かくするサイズの違い。あるいは、傷がついたときの化けの皮の剥がれ具合などと考えていたら、「集成材を自分で作ればいい」と思い、木目が気に入って買っておいいた板に買い足して組み合わせ、出来たのが写真です。連結は金具と木ネジ。気に入った木目を組み合わせることができる点がいいですね。M/T



森の香りを楽しむ ～天草ヒノキプロジェクト～

今年の夏は異常に猛暑が続いて、寝苦しい夜も重なり心身に疲れが溜りがちとなっています。このような時はヒノキエッセンシャルオイルの清々しい香りで、癒しとリラックス効果による快眠によって明日の活力がもらえているような気がします。「南郷檜」から抽出したオイルは、まるで松風呂に入っているような優しいまろやかな香りがします。一方、海に囲まれた温暖な天草地域の森は保水力のない堆積岩質の痩せた土地で、実生から育ち、成長が遅く年輪が詰まった「天草ヒノキ」の香りは新鮮な濃い目の松の香りがします。人によって香りの感じ方や好みも違うと思いますが、皆さんも地域の森の香りを楽しんでみませんか? B/I



ミヤマクワガタ

私が個人的に好きな種類がミヤマクワガタです。ミヤマクワガタは名前の通り標高が高く涼しい場所である深い山(深山(みやま))を好む習性がありますが、地元の方々に話を伺うと、ここ数年は数が激減しているそうです。原因は近年の酷暑が大きく影響しているのではないのでしょうか。IPCC第5次評価報告書によれば、地球温暖化に伴う気候変動への影響は疑うことがないことが示され、生態系や想定外の災害の増加が危惧されている中で、万手への備えを日頃から行っていくことが肝要と考えます。K/N



身近な土木文化への思い

Civil Engineering



天城橋

天草の新しい名勝橋になれ!!

5月に開通した上天草市と宇城市を結ぶ「天城橋」を初渡りました。長さは463mアーチ橋としては国内最大級となるそうです。昼間は気にもせず、日が暮れてから照明用の電柱が無い事に驚き、橋の欄干に設置してあることに思わず、「へえ〜と」言葉が出ました。これで、ぐつと天草へのアクセスが便利になりますね! わたしも親戚の所へ行くのに時間短縮できそうです。天草の崎津集落も「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」として世界文化遺産に登録され、今後は多くの方が天草を訪れることでしょう。I/O



神原橋

熊本の鋼橋 (No. 13)

平成30年7月20日に斜張ケーブルが損傷した桑鶴大橋の復旧が完了し開通しました。俵山ルート鋼桁橋6橋のうち、4橋が復旧を完了し、俵山大橋は工事用仮橋を活用して部分開通しているので、残るは大切畑大橋の復旧だけです。現在ジャッキアップし鋼桁の補修中である大切畑大橋は、上部工復旧と同時に橋台の再構築を行っています。一方、俵山大橋は本年3月末に損傷した上部工の撤去を完了しました。今後、橋台の再構築、橋脚の増厚補強、増桁補強等の工事が進められ、下部工の復旧完了後に新設鋼桁を架けて平成32年3月に完了する予定となっています。N/S



大切畑大橋のジャッキアップ状況

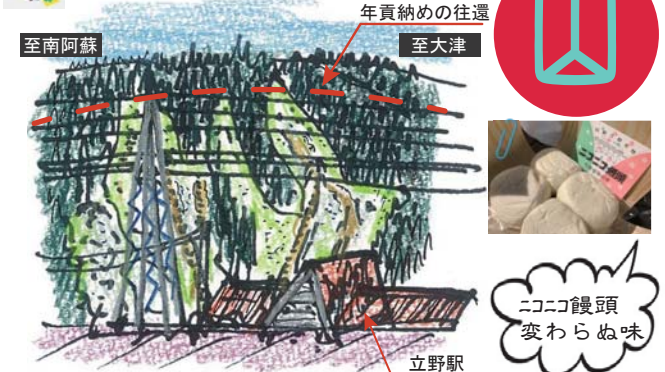


桑鶴大橋の開通

標高 1000m の橋梁補修完成

宮崎県との県境に近い標高900mの祖母山裾野に架かる神原橋。数年前に調査、補修設計に関わり、先日補修状況を確認してきました。調査時、河床が弱溶結凝灰岩で荒廃河川のため土砂や転石による河床洗掘が深刻で、橋面及び床版に凍害による損傷が見られましたが、補修工事が完了し安心して通行できる状況でした。この橋を含む維持管理について、あるベテラン技術者から「補修・補強による維持管理は、いずれ限界が来る。数十年後も現在と同レベルを維持できるか。迂回可能であれば今ある橋を減らす考え方も必要ではないか」と言われ、その意味を年々実感しています。今後大きな課題になっていくと思います。K/S

立野駅から見た風景



平成30年8月13日熊本地震後、立野駅前のニコニコ饅頭屋さんを訪ねた。102年も前に店を出し、今も営業中。益城町にも店を出されて頑張っています。スケッチ図は震災後2年を経過した白川左岸の風景スケッチです。いつ崩れた山並みが緑色になるのかな…。H/N

■ 後記：熊本地震から2年復興に向かって少しずつ足跡が見え始めました。復興の過程をスケッチや写真で伝える機会にもなりました。水源が枯れた南阿蘇村の塩井社水源など暮らしや風景が変わった地域もあり、その現実を伝えるべきことが沢山あります。今後も皆さんへ地域復興を中心に紹介してまいります。この晴耕雨読は社員の協力で発信しています。